

【特集】令和元年度北海道予算

豊かな地域、確かな未来、活力ある産業。

3つの分野での「挑戦」を基本に、幅広い政策を展開していきます。

令和元年度北海道予算が決まりました。
政策展開の基本方向と重点的な取り組みを紹介します。

地域と未来を支える 活力ある産業づくり への挑戦

多様性と可能性を 活かした 確かな未来づくり への挑戦

北海道への 想いをつなげる 豊かな地域づくり への挑戦

北海道・新時代の創造に向け、
地域と一体となって
道政を進めてまいります。

北海道知事 **鈴木直道**



鈴木知事が動く
地域の取り組みなどを
動画でご覧いただけます

北海道庁インターネット放送局

検索



道では、新しい時代にふさわしい活力に満ちた北海道を築いていくにあたり、本道の可能性を發揮させるため、次の3つの「挑戦」を基本として政策を展開していきます。

北海道への想いをつなげる 豊かな地域づくりへの挑戦

北海道の持つ可能性を最大限に活かし、豊かな地域づくりへとつなげていくため、民間の資金や知恵・ノウハウを活用しながら、地域創生の実現に向けた取り組みを推進します。

このため、「北海道を応援したい」「北海道の活性化に協力したい」など北海道に想いを寄せる方々のネットワークとして「ほっかいどう応援団会議」を結成します。ふるさと納税やクラウドファンディングに加え、包括連携協定やボランティア活動などを通じた本道への「応援」を幅広く呼びかけるとともに、移住・定住の推進や、さまざまな形で本道と関わりを持つ「関係人口」の拡大に向け、市町村と連携した取り組みを進めます。

道民の皆さんのより確かな安全・安心を守るため、地域を支える交通体系の構築、健やかに暮らせる医

療・福祉の充実、強靱な北海道づくりに取り組みます。

多様性と可能性を活かした 確かな未来づくりへの挑戦

多様な分野と地域でリーダーとなる人材を生む場づくりの検討を進めるとともに、世界での活躍や新たな価値の創出を目指す若者の成長と飛躍を、民間企業などとの協働により支援します。

農林水産業の新規就業者の拡大・定着を支援するほか、林業を担う人材の育成に向けた「北の森づくり専門学院」の開校準備に取り組みます。

また、外国人の皆さんが地域で安心して働き、暮らすことができるよう、ワンストップの相談体制の整備などを進めます。

アイヌの人たちを「先住民族」と位置付ける法律の制定を踏まえた総合的なアイヌ政策の推進や、2020年4月のウポポイ（民族共生象徴空間）開設に向けた積極的なPRなどに取り組みます。

地域と未来を支える 活力ある産業づくりへの挑戦

中国やASEAN、ロシアなどとの交流を促進しな

がら販路拡大や投資の呼び込みに努めるとともに、道産食品のブランド化を促進します。

観光については、ことし開催されるラグビーワールドカップやG20観光大臣会合における情報発信など積極的な誘客の取り組みを展開します。

また、農林水産業の持続的な発展に向けた体質強化や付加価値の向上、ロケット打ち上げなど宇宙産業の育成支援や自動走行実証実験の誘致、中小企業・小規模事業者の生産性向上や経営体質の強化、新エネルギーの導入拡大などに取り組みます。

これらの政策を展開するにあたり、道と市町村が地域の課題について率直に意見を交わし、地域創生に向けたプロジェクトを一体となって推進するなど市町村とのスクラム強化を図ります。さらに、行財政改革や政策実現力の強化などに取り組み、政策推進のための骨太で筋肉質な道の体制づくりを進めていきます。

北海道クイズ

2020年4月24日
にオープンする
民族共生象徴空間
の愛称は？

ウポポイ



答えは中面下に